

復興までの道のり

【地域支援部 部長】岡本 咲子／【基幹センター地域支援課 課長】大場 幸江

第Ⅰ章では、東日本大震災の被害状況を概観する。国および宮城県の復興計画、当センターの活動年表、宮城県が市町村と協働で実施した応急仮設住宅等入居者健康調査^{注1}の変遷を示す。

1. 被災の概要^{注2}

(1) 地震の概況など

- ①地震名 平成23年（2011）東北地方太平洋沖地震
- ②発生日時 2011年3月11日（金）14時46分
- ③発生場所 三陸沖（北緯38.1度、東経142.5度）※牡鹿半島の東約130km
- ④震源の深さ 24km
- ⑤規模 マグニチュード9.0
- ⑥最大震度 震度7（栗原市）
- ⑦地盤沈下

海拔0m以下の面積56km²（震災後増加割合3.4倍）

大潮の満潮位以下の面積129km²（震災後増加割合1.9倍）

過去最高潮位以下の面積216km²（震災後増加割合1.4倍）

⑧津波

津波の高さ 7.2m（仙台港）（2011年4月5日気象庁発表）

8.6m以上（石巻市鮎川）（2011年6月3日気象庁発表）

※参考：津波最大遡上高（宮城県土木部津波の痕跡調査結果）

南三陸町志津川 20.2m 女川町 34.7m 南三陸町歌津 26.1m

(2) 被害の状況等（2020年12月31日現在、③被害額の概要は2020年9月30日現在）

①人的被害（継続調査中）

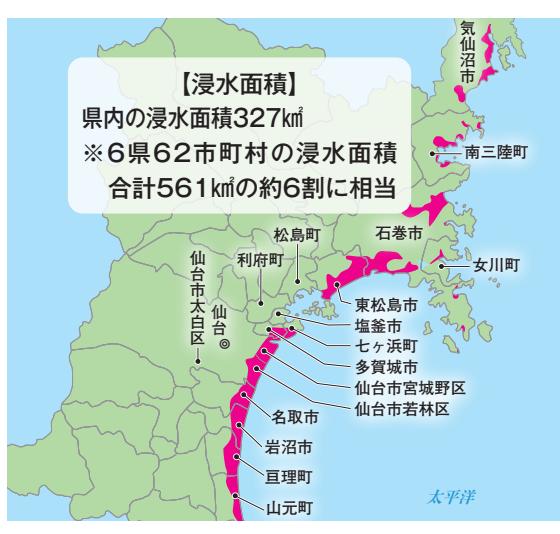
死者（関連死を含む）	10,567人
行方不明者	1,217人
重傷	502人
軽傷	3,615人

②住家・非住家被害（継続調査中）

全壊	83,005棟
半壊	155,130棟
一部破損	224,202棟
床下浸水	7,796棟
非住家被害	26,796棟

③被害額（継続調査中）

9兆968億円



注1 応急仮設住宅等（プレハブ住宅、民間賃貸借上住宅等）の入居者を対象とした健康調査「健康と生活に関する調査票（巻末の資料5）」のこと

注2 出典：宮城県震災復興・企画部「復興の進捗状況」